

武蔵野市から全国へ 活躍めざましい事業・団体

各種事業や団体の活動が全国的に認められるのは簡単なことではありません。
そうした中で、武蔵野市や武蔵野市に関連のある事業や団体の活動が高い評価を受けました。
分野もさまざまな事例を3件紹介します。

武蔵野市の防火・防災に対する力強い味方！

武蔵野消防署が全国消防救助技術大会で2種目の入賞。武蔵野消防署救助隊が、東京都大会、関東地区大会の難関を突破し、岡山県で開催された全国大会に出場しました。火事や災害は起きないことが一番ですが、もし起こったとしても武蔵野消防署が強い味方となってくれるでしょう。

入賞隊員（敬称略・大会当日の階級）

ロープブリッジ渡過	引揚救助	消防副士長	高橋 龍平
消防副士長 久我 理	消防士長 溝上 誠人	消防副士長	佐土原 翔平
	消防士長 蒲池 光則	消防副士長	松永 翼



ロープブリッジ渡過の様子

【ロープブリッジ渡過】

地上7mに張られた長さ20mのロープを隊員が往復する技術

【引揚救助】

5人1組の隊員のうち2人が地下7mにいる要救助者を地上にいる2人の隊員と協力して救出する技術



引揚救助の様子



ファミリースポーツフェア運営の様子



三重県で行われた表彰式に参加された委員

地域でスポーツ普及活動をサポート

武蔵野市スポーツ推進委員協議会が全国優良団体表彰を受賞。昭和37年5月に設立された同協議会は現在26名の委員により構成されています。市内のスポーツイベントなどでもオレンジのベストを着用した委員の皆さんをよく見かけます。イベントの運営などはもちろん、最近ではオリンピック・パラリンピック事業への協力や学校・高齢者施設などでのユニバーサルスポーツの普及も行っています。地域での長年のスポーツ振興活動が認められ、今回の表彰に至りました。

新しいツーリズムのカタチ

武蔵野市と一般社団法人武蔵野市観光機構が共催で行う「gomi_pit BAR」が産業観光まちづくり大賞の奨励賞を受賞しました。この表彰は、地域振興の手法として注目されている「産業観光（産業遺産や現在稼働している産業施設などを活用した観光）」による観光まちづくりを実践し、ほかの地域の模範となる優れた取り組みを行っている団体が表彰されるものです。可燃ごみが集められるごみピットと24時間動き続けるごみクレーンを眺めながら廃食材を活用した「ゆず廃ボール」などのカクテルや生ごみを出さずに調理したおつまみなどを楽しむBARイベントの「ユニークな発想が素晴らしい」と評価されたものです。



gomi_pit BAR



表彰式の様子

今後も開催予定

詳しくは市報・市ホームページでお知らせします。そのほかにも、クリーンセンターではさまざまなイベントを行っています。見学は予約不要で午前10時～午後5時（火曜日、祝日、年末年始除く）。ぜひお越しください。問い合わせ/ごみ総合対策課 クリーンセンター係（Tel. 0422-54-1221）